

令和 5 年度 地球温暖化対策実行計画の評価

朝日町では「地球温暖化防止対策の推進に関する法律第 21 条」に基づき、令和元年度から令和 12 年度を計画期間とする第 3 次朝日町地球温暖化対策実行計画（令和元年度～令和 5 年度）を策定し、温室効果ガス（CO₂）排出量の削減に取り組んでいます。

令和 5 年度の温室効果ガスの排出量は、1,092.3t-CO₂ で、基準年度（平成 29 年度）と比較して 1.9%減少しましたが、目標値の排出量は達成できませんでした。

増加した主な要因としましては、教育関係施設の電気・ガス使用量の増加によるものです。

（単位：t-CO₂）

第 3 次計画期間 R01～R05 年度	実 績 値		目 標 値	
	基準年度 H29 (2017)	令和 5 年度 R05 (2023)	中間目標 R04 (2022)	最終目標 R12 (2030)
ガソリン	1.8	15.5	1.6	1.3
軽 油	0.0	0.7	0.0	0.0
灯 油	0.9	0.7	0.8	0.6
L P ガス	0.1	0.0	0.1	0.1
都市ガス	72.0	79.6	64.7	53.0
電 気	1,039.1	995.8	933.1	764.7
総排出量	1,113.8	1,092.3	1,000.3	819.8

※令和 5 年度：電気に係る排出係数=0.000433

電気の排出係数は、各電気事業者によって年度ごとに値が変動します。

基準年度の排出係数を用いた場合は以下のとおりです。

（単位：t-CO₂）

第 3 次計画期間 R01～R05 年度	実 績 値		目 標 値	
	基準年度 H29 (2017)	令和 5 年度 R05 (2023)	中間目標 R04 (2022)	最終目標 R12 (2030)
電気の排出係数を 基準年度の値に固 定した総排出量	1,113.8	1,092.3	1,023.6	819.8
電気の排出係数	0.000433			